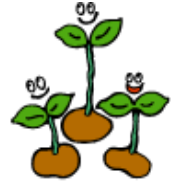


《まめ知識》



プラスチックの性格

2008年2月

プラスチックの製品を見ると、どれも同じ性質を持っていそうな気がしますが、実は、求められる用途によってちょっとした工夫が施されます。

例えば、屋外で使用される製品には、紫外線や風雨に強くなるよう、耐候剤という添加剤が加えられます。これは自動車部品や園芸用品などには欠かせません。家具や生活用品などで、あまり日常的に動かさずホコリが溜まりやすいプラスチック製品には、あらかじめ帯電防止剤という添加剤が入れられ、空気中のホコリを吸い付けないようにされています。

割れにくくする必要のある製品には、ゴムを配合して衝撃に強くなるようにしてありますし、人を楽しませることが目的の装飾品やおもちゃなどには、着色剤や光沢を持たせるための特殊着色剤を混ぜたりします。どんなプラスチック素材も用途によって工夫され、様々な性格のプラスチック製品が誕生するんですね！



Copyright(c) 2006 OKAYAMA CO., LTD. All Right Reserved



〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目32番7号

TEL 03-5688-6700 / FAX 03-5688-6709 [E-MAIL okayama@kk-okayama.co.jp](mailto:okayama@kk-okayama.co.jp)